

幼児教育推進プラン（第3次）策定に伴うアンケート調査

- 実施時期 令和4年7月
- 対象者
 - ・ 年中児・年長児の保護者（幼稚園、保育所(園)及び認定こども園対象）
 - ・ 年中児・年長児の担任保育士（幼稚園、保育所(園)及び認定こども園対象）
 - ・ 小学校1年生担当教員
- 設問内容 次のとおり（「設問区分」に対して、それぞれの「設問内容」についてどう感じているかを回答）
- 回答方法 4段階で択一（「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」「どちらかと言えばそう思わない」「そう思わない」）

第2次プランにおける 関連項目			設問区分	設問項目			設問の趣旨			
重点項目	施策	取組		保護者 (保育所(園)等)	保育士等 (保育所(園)等)	小学校教員	「育みたい資 質・能力」関 連	「幼児期の終 わりまでに 育ってほしい 10の姿」関連	「保育の5領 域」関連	その他
1 幼児 教育内容 の一層の 充実	(1) 遊 びを通し た豊かな 教育活動	①運動遊 びの推進 ②体験活 動の充実 ④5領域 の教育内 容の充実	子どもに ついて	体を動かして遊ぶことが好き	体を動かして遊ぶことが好き	体を動かすことが好き	学びに向かう 力、人間性等	健康な心と体	健康	
				家庭で体を動かす機会が多い	保育所(園)で体を動かす機会が多い	基礎体力は身につけている		健康な心と体	健康	
				物事に対する探究心が強い（よくなぜ?なぜ?と聞いてくる)	物事に対する探究心が強い（よくなぜ?なぜ?と聞いてくる)	物事に対する探究心が強い（よくなぜ?なぜ?と聞いてくる)	思考力・判断 力・表現力等 の基礎	思考力の芽生 え	環境	
				家でゲームやスマホ等のメディアにふれて遊ぶことが多い					健康/人間関 係	
				身の回りのことを進んでする	身の回りのことを進んでする	身の回りのことを進んでする	学びに向かう 力、人間性等	自立心	健康/人間関 係	
				保育士等や友達と一緒に遊んだり、活動をしたりすることを喜んでいる	保育士等や友達と一緒に遊んだり、活動をしたりすることを喜んでいる	先生や友達と一緒に学校生活を 楽しんでいる	学びに向かう 力、人間性等	協同性	健康/人間関 係	
				思いやりの気持ちがある	思いやりの気持ちがある	思いやりの気持ちがある	思考力・判断 力・表現力等 の基礎	道徳性・規範 意識の芽生え	人間関係	
				よいことや悪いことを考えて行動する	よいことや悪いことを考えて行動する	よいことや悪いことを考えて行動している	思考力・判断 力・表現力等 の基礎	道徳性・規範 意識の芽生え /社会生活と の関わり	人間関係	
				身のまわりのものを大切に扱う	身のまわりのものを大切に扱う	身のまわりのものを大切に扱う		道徳性・規範 意識の芽生え	環境	
				好奇心が強い	好奇心が強い	いろいろな教科、活動、人等に 興味をもっている	学びに向かう 力、人間性等	数量・図形等 への関心・感 覚	環境	
したいことやしてほしいことを自分から話せる	したいことやしてほしいことを自分から話せる	困ったことやしてほしいことを 自分から伝えている	思考力・判断 力・表現力等 の基礎	言葉による伝 え合い	人間関係/言 葉					

第2次プランにおける 関連項目			設問区分	設問項目			設問の趣旨				
重点項目	施策	取組		保護者 (保育所(園)等)	保育士等 (保育所(園)等)	小学校教員	「育みたい資 質・能力」関 連	「幼児期の終 わりまでに 育ってほしい 10の姿」関連	「保育の5領 域」関連	その他	
				人の話を興味や関心をもって聞いている	人の話を興味や関心をもって聞いている	人の話や意見を興味や関心をもって聞いている	学びに向かう力、人間性等	協同性/言葉による伝え合い	人間関係/言葉		
				相手の話を聞き、自分の思いも伝えてやりとりをしている	相手の話を聞き、自分の思いも伝えてやりとりをしている	相手の話を聞き、自分の思いも伝えてやりとりをしている	思考力・判断力・表現力等の基礎	協同性/言葉による伝え合い	人間関係/言葉		
				楽しい、うれしいなど、生活の中で感じたことや感動を表して生活している	楽しい、うれしいなど、生活の中で感じたことや感動を表して生活している	楽しい、うれしいなど、生活の中で感じたことを伝えて生活している	思考力・判断力・表現力等の基礎	協同性/言葉による伝え合い	人間関係/言葉		
		②指導計画の改善・充実	保育士・教員について		「遊び」を豊かにするための「環境構成」を十分に行っている					意識的な環境構成の実践度合い	
					日々の保育の振り返りを行い、指導計画の改善を行っている					日々のPDCAの実践度合い	
				保育士は、子どもの個性をよく理解している	一人一人の子どもの個性に合わせた、関わりを行っている					個性・多様性への理解・配慮度合い	
				保育士は、子どもの興味や関心を引き出してくれる	一人一人の子どもの興味や育ちに合った関わりを行っている					個性・多様性への理解・配慮度合い	
	(2) 特別な配慮が必要な		保育士・教員について	保育所(園)に、発達支援コーディネーターがいることを知っている	必要な場合は、発達支援コーディネーターと連携しながら、保育をしている					発達支援コーディネーター制度の浸透度合い	
	(3) 教職員の資質や専門性の向上	①資質・専門性の向上のための研修の充実	保育士・教員について		園内研修は盛んに実施している(十分な回数を実施している)					園内研修の充実度合い	
				園内研修の内容は保育の実施に役立っている			園内研修の充実度合い				
		②一人一人の特性に応じた幼児教育の実施	保育士・教員について		園外研修は十分な回数が実施されていると感じる					園外研修の充実度合い	
				園外研修の内容は保育の実施に役立っている			園外研修の充実度合い				
				必要な知識技能を身につけるため自ら他の団体等の研修やセミナーに参加している(園や市等が実施する以外のもの)			自己啓発の状況				
		③保護者との信頼関係の充実	保育士・教員について	保育士・教員について	保育所(園)の保育士は、頼れる存在である	保育士として保護者に頼られていると感じる					職員の資質の度合い
					保育士に相談すると的確な答えが返ってくる	保育を行う上での必要な専門知識は十分身に付けている					職員の専門性の度合い
			保育士・教員について	保育所(園)で子どもがどのように過ごしているか分かる	保育所(園)での子どもの様子を保護者に伝えている					保護者との信頼の度合い	

第2次プランにおける 関連項目			設問区分	設問項目			設問の趣旨			
重点項目	施策	取組		保護者 (保育所(園)等)	保育士等 (保育所(園)等)	小学校教員	「育みたい資 質・能力」関 連	「幼児期の終 わりまでに 育ってほしい 10の姿」関連	「保育の5領 域」関連	その他
				保育所(園)の保育運営は信頼で きる	自分の保育は保護者から信頼を 得ている自信がある	自分の教育は、保護者からの信 頼を得ている自信がある				保護者との信 頼の度合い
2 幼稚 園・保育 所(園)等 と小学校 の連携の 推進	(1) 確 実な引継 ぎ・継続 的な支援 (2) 交 流活動の 推進 (3) 育 ちのつな がりを意 識した指 導		保育士・ 教員につ いて		小学校等との連携の必要性を理 解している(年長児担任のみ)					幼保小連携の 趣旨理解の度 合い
					幼児教育と学校教育の違いを理 解している(年長児担任のみ)	幼児教育と学校教育の違いを理 解している				幼保小連携の 趣旨理解の度 合い
					小学校での生活を意識して、保 育を行っている(年長児担任の み)	幼児教育での育ちや経験を生か し授業を行っている				幼保小連携の 実践の度合い
						保育所(園)での子どもの様子 が、十分に引き継がれている				幼保小連携の 実践の度合い
		子どもに ついて	小学校に興味や期待を持っている	小学校に興味や期待を持っている	喜んで学校に通っている					幼保小連携の 成果の度合い
3 家庭 への支援 の充実	(1) 家 庭の教育 力の向上 支援		保護者 (家庭教 育)につ いて	子育てで、家庭での教育が重要 だということを理解している	保護者が家庭教育で生かせるよ うなアドバイスを十分に行って いる					家庭教育の重 要度認識の度 合い
				子どもの成長に合わせ、子ども とどう接したらよいか理解して いる	保護者は子どもの成長に合わ せ、子どもとどう接したらよ いか理解している	保護者は子どもの成長に合わ せ、子どもとどう接したらよ いか理解している				家庭教育の浸 透度合い
				保育所(園)等は子育てについて 一緒に考えてくれる	子育てについて保護者と一緒 に考えている					家庭教育、子 育ての協働意 識の度合い
	参考項目 (すま いる子 ども若 者プラン アン ケート 項目)			子育てに不安を感じている						家庭教育(広 く受けて「子 育て」)に対 する親の心理 状況
			子育てについての相談先を知っ ている						家庭教育(広 く受けて「子 育て」)に対 する相談先の 認知度	
			子育てを負担と感じている						家庭教育(広 く受けて「子 育て」)に対 する親の心理 状況	
			子育てに幸せを感じている						家庭教育(広 く受けて「子 育て」)に対 する親の心理 状況	